

見る

食べる

買う



もぐらんぴあ

みなとオアシス

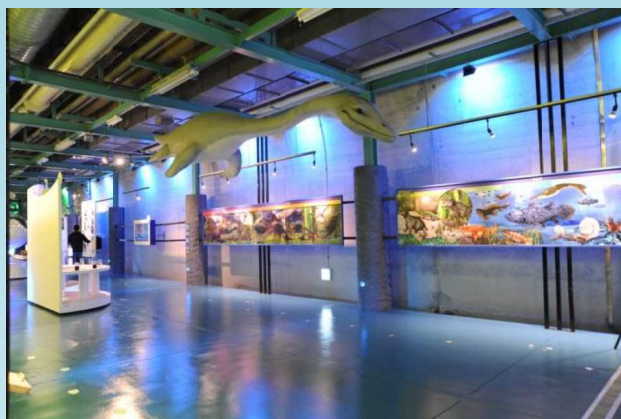


平成28年4月23日
待望のリニューアルオープン！

Aquarium



東北みなとオアシスネットワーク会議



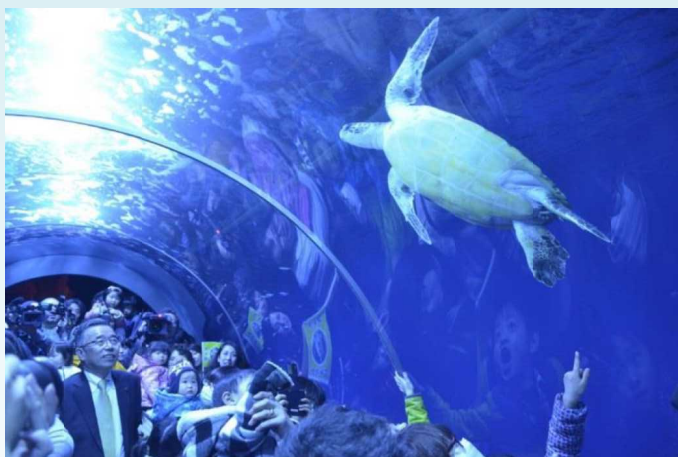
久慈地下水族科学館「もぐらんぴあ」は、久慈国家石油備蓄基地の作業坑を利用した日本で唯一の地下水族館です。1994年のオープンから2011年までに130万人以上の来場者をお迎えした、久慈市の観光拠点でした。

しかし、東日本大震災により施設は全壊し、飼育していた生物も大部分が死滅してしまいました。

全国の皆様の温かいご支援により、2016年4月に、様々な魅力を追加し、リニューアルオープンいたしました。

久慈の様々な魅力、地震・津波、地下資源等を見て、触って、学べる、家族みんなで楽しめる施設です。

是非、生まれ変わった「もぐらんぴあ」にお越し下さい。



トンネル水槽では震災を生きのびたアオウミガメの「かめ吉」が皆様をお出迎えします。



営業時間

4月～10月 9:00～18:00
11月～3月 10:00～16:00
※入館は閉館30分前まで

休館日

月曜日（休日の場合はその翌日）
1月1日及び12月31日

利用料金		区分		
		小・中学生	高校生・学生	一般
個人	普通使用1回	300円	500円	700円
	年間パスポート	600円	1,000円	1,400円
20人以上の団体		1人1回	200円	300円

アクセス



【お問い合わせ先】

久慈地下水族科学館もぐらんぴあ

〒028-7801 久慈市侍浜町麦生1-43-7

TEL 0194-75-3551 FAX 0194-75-3552

MAIL aquaplan@rnac.ne.jp

地下水族科学館

大小様々な水槽に、オホーツク海から石垣島、世界の海の魚類が、200種3,000匹以上の展示されています。クラゲコーナーではもぐらんぴあで生まれたクラゲもたくさん泳いでいます。

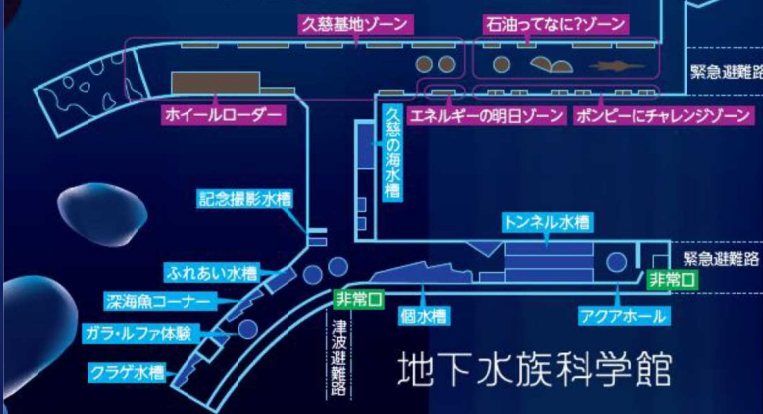
フロアマップ

石油文化ホール

受付から水族館までのトンネルエリア。地球誕生の流れや、久慈国家石油備蓄基地、石油についての解説。トンネル掘削の様子などをパネルや映像などで学ぶことができます。入り口の恐竜模型も迫力満点です。



石油文化ホール



地下水族科学館

管理棟

屋上の展望所では久慈湾が一望できます🐾



4F 企画展示室

もぐらんぴあのスタッフが、創意工夫した企画展を行う。現在はさかなクンコーナーを実施中です。



3F 防災展示室 あーすぴあ

地震や津波の仕組みや、避難方法などを動画や画像等の展示を通じて学べるスペースです。



2F 石油文化ホール シアター・展示室

JOGMEC（石油天然ガス・金属鉱物資源機構）による展示コーナー。久慈国家石油備蓄基地について映像やパネルで紹介します。



1F 受付 産地直売施設

水族館の受付や、地域の特産品、もぐらんぴあグッズ等の販売を行います。



北限の海女・南部もぐり

NHK連続テレビ小説「あまちゃん」で一躍有名になった海女や南部もぐりの水中での姿を見ることができるのは「もぐらんぴあ」だけ。

実演スケジュール
※土・日・祝のみ
南部もぐり 11:30～
北限の海女 13:30～

